

市民

〈現状・課題〉

- ・高校生以上の若年層に対応したプログラムの充実が必要。
- ・転入者や外国人に啓発する必要がある
- ・環境に対する意識は以前と比べて高まっているが、行動する人とならない人で二極化している。
- ・環境問題を身近なものとして捉えられていないため、日々の暮らしと環境問題の関わりへの気づきにつなげる工夫が必要。
- ・情報が溢れ過ぎて、反って環境に関する情報に触れる機会が少なくなっている。
- ・幼少期に対しては、感性に訴えるプログラムの充実が引き続き必要。
- ・高齢者の活動の場を創出していく必要がある。

〈役割〉

- あらゆる世代や対象が生涯学習として学ぶ。
- ライフスタイルを見直し、各家庭の中で環境行動を実践する。
- 地域の一員としての自覚や地域へ愛着を持ち、積極的に地域の環境活動に参加する。
- 自らの学びや活動を次世代に伝える。

市民団体

〈現状・課題〉

- ・情報発信が不十分なため、人材の不足や活動に対する認知の低さの要因となっている。
- ・活動資金の確保が難しい。
- ・環境活動を広げる機会や会議・研修等の場が十分でない。
- ・人材の確保や育成に苦勞している。
- ・他の主体が活用できる、コーディネーターや専門家の育成が必要。

〈役割〉

- 環境に関する最新の情報を収集すると同時に、日々の活動や他団体等との交流等を通して学ぶ。
- 環境教育・学習の素材や機会の提供など、環境啓発を行う。
- 他の主体との連携・協力体制をつくり、共働で環境活動を推進する。
- 活動を広げるための自律的なリーダーの育成を日頃から意識して行う。

行政の施策の展開

○市民一人ひとりの、環境保全活動実践を広げていく。

福岡市の人口構成の特徴を踏まえ、対象に応じた啓発を行う。また、どれだけ自分の日々の暮らしと環境問題がつながっているか、という気づきにつながる啓発を実施し、市民の自主的な活動を促進します。

- ・福岡市の人口構成を踏まえ、転入者や外国人、あるいは若年層など、対象に応じた啓発を行う。
- ・環境保全活動実践を広げていくための啓発事業や補助事業を行う。環境問題を身近なものとして捉えられるよう工夫し、特に幼少期に対しては体験学習等を通して、感性に訴える環境教育・学習を実施する。
- ・高齢者をはじめとする、地域住民の活動の場を創出する。

行政の施策の展開

○市民団体の活動を支援し、環境保全活動を広げていく。

市民団体の活動がより活発に行われるよう、活動を行うにあたって課題となっている、資金・機会(場)・情報面について効果的な支援を行う。

- ・他団体等との情報交換ができるよう、市環境局ホームページ上での情報交換の場の設置や交流会の開催などを検討し、市民団体等間のネットワーク化を支援する。
- ・市民団体の環境保全活動に対する補助事業を行う。
- ・環境活動を広げる機会や会議等の場の提供・充実を行う。
- ・市民団体からの企画提案による行政との共働事業の実施を検討する。

地域組織

〈現状・課題〉

- ・地域コミュニティへの多様な主体の参加を促進する必要がある。
- ・NPOの専門家など公民館等で活用できる人材の情報が不足している。
- ・環境活動を担うリーダーが必要。

〈役割〉

- 地域の環境の特色を学び、その魅力に気づく。
- 地域の魅力を発信するとともに、地域の環境を守る活動に取り組む。
- 公民館や公園、河川等の地域の資源を活用して学びの場を創出する。
- あらゆる世代・主体が地域コミュニティに参画し、地域の課題等を解決する場となる。

学校

〈現状・課題〉

- ・教員の学びの機会が十分ではない。
- ・学校が利用できる学習プログラムの情報が必要である。
- ・高校生・大学生に対応したプログラムの充実が必要。
- ・全ての子どもに対し、自分が暮らしている環境に目を向けさせる学校教育の推進。
- ・環境教育・学習を通して、社会性を身につけ、人として成長していくという視点が必要。
- ・地域活動に参加するなど、学習と社会参加を結び付ける。

〈役割〉

- 教員自身が環境に関する情報収集に努めるとともに、環境教育の考え方や手法を学び、子ども達に環境教育を提供する。
- 学校において自主的な環境保全活動に取り組むとともに、地域や家庭に発信し、取組を広げる。
- 地域やPTAと連携し、校区の地域特性を活かした活動を行ったり、市民団体、事業者等とネットワークをつくり、共働で環境教育を推進する。
- 環境教育・学習素材の開発・作成に協力する。

行政の施策の展開

○地域における環境教育・学習の取組み推進とともに地域コミュニティの強化を支援する。

あらゆる主体が課題を共有・解決する場として地域は重要である。地域における環境教育・学習の取組みの推進がコミュニティの強化につながり、また逆にコミュニティを強化することが地域における環境問題の解決力を高めることとなる。

そこで、地域における自主的な環境活動を支援するとともに、あらゆる主体の地域コミュニティへの参画を促進する。

- ・地域の過去や現在を知り、未来を描ける機会を設ける。
- ・地域で取り組める環境活動の場やプログラムを提供し、地域コミュニティへの参画を促す。
- ・自主的な環境保全活動に対する補助事業を実施する。

行政の施策の展開

○学校における環境教育・学習を推進する。

全ての子どもに対し、身のまわりの環境に目を向けさせることができるのは学校教育であり、学校での環境学習を通して、子どもたちが社会性を身につけ、人として成長していく。

このような視点から、関係機関と連携して、小中学校等へ環境教育・学習の様々な教材や資料等の情報を提供し、各教科やその他の教育活動において、体系的な環境教育を推進する。また、高等学校や大学における環境教育・学習を推進する。さらに、教員が環境について体系的に学ぶことができる場を検討する。

- ・教員が環境について体系的に学ぶことができる場を充実する。
- ・他の主体と連携しながら、子どもの成長過程に応じた学校が利用できる環境教育・学習プログラムの充実や情報提供を行う。
- ・高等学校や大学における環境教育・学習を推進する。
- ・大学・研究機関等を拠点とした人材の育成を検討。

事業者

〈現状・課題〉

- ・従業員への環境教育の実施や環境マネジメントシステムの導入など、自主的な環境保全活動に取り組む必要がある。
- ・環境に関して、先進的な取り組みをしている事業者と無関心な事業者で二極化している。
- ・活動をPRする機会が不足している。
- ・他の主体との連携を推進する取り組みが必要。
- ・環境活動や環境教育を担う人材が不足している。

〈役割〉

- 従業員への環境教育を実施し、社内の環境管理に積極的に努める。
- 環境保全を念頭に置いた事業活動を行う。
- 事業者が自らのリソースを活かして環境保全活動に参加したり、環境に関する情報や学びの機会を提供する。
- 環境保全に関する事業者間での情報交換や共働事業を検討する。
- 市民団体等の活動に対して、場所・素材・資金などの支援を行う。

行政

〈現状・課題〉

- ・局横断的な連絡調整を行う。
- ・引き続き、率先して環境にやさしい行動を実行する必要がある。
- ・ネットワーク化をさらに推進する必要がある。
- ・NPOや事業者等のノウハウを活用するとともに、引き続き各主体と連携して取り組みを推進する必要がある。
- ・各主体の取り組みを支援するとともに、それぞれの「点」の活動を結び付けて、全体として環境教育・学習を推進していく必要がある。

〈役割〉

- 職員が環境意識を共有し、率先して環境にやさしい行動を実行する。
- 各主体の取り組みを支援するとともに、それぞれの活動を結び付ける施策を展開していく。
- 市全体の環境教育・学習の状況を把握し、他の主体と共に推進していく。

行政の施策の展開

○事業者の環境保全活動実践を支援する。

事業者の環境保全活動を促進するため、事業者にとってのメリットや主体としての自覚につながる情報提供を行い、また事業者が行っている活動を広発信していく。

- ・従業員への環境教育の実施や環境マネジメントシステムの導入など、事業者の環境に配慮した行動を促進するための情報提供等を行う。
- ・事業者が取り組んでいる環境活動の情報を発信し、模範となる活動を広げていく。

行政の施策の展開

○行政が率先して環境保全活動を実践するとともに、福岡市の環境教育・学習の推進のために必要な施策を実施する。

局横断的な連絡調整を行うとともに、多様な分野の施策の中に環境の視点を取り入れ、率先して環境にやさしい行動を実行する。また、福岡市の環境教育・学習の状況を把握・点検し、必要な施策を実施していく。

- ・局横断的な連絡調整を行うとともに、多様な分野の施策の中に環境の視点を取り入れ、率先して環境にやさしい行動を実行する。
- ・市民・市民団体・事業者等で構成される福岡市環境教育・学習計画推進協議会において、定期的に環境教育・学習施策の評価・点検を実施。

全体

〈現状・課題〉

- ・社会状況の変化を踏まえた多様なプログラムや活用しやすい資料・教材，データ等を提供する必要がある
- ・学校の教員や市民団体など各主体が共働・連携してプログラムや教材等を作成したり，市民団体等が有する既存のプログラムや教材等を活用していく必要がある。
- ・地域の環境に関する情報や主体の活動情報などを発信していく必要がある。
- ・環境教育・学習の施設のさらなる活用促進が必要。
- ・リーダーやコーディネーターを育成し，その活躍の場を提供する必要がある。
- ・環境への取り組みを「点」で行っており，その点が結ばれて「線」になっていないため，全体として環境に対する想いや実践力が上がっていない。
- ・市民団体，事業者，学校，行政等各主体の共働・連携が十分でないため，更なる共働・連携の推進が必要。
- ・箱ものとしての相談窓口でなく，各主体が交流し，情報や意見を交換できる場についての検討。

〈役割〉

- 全ての主体が環境マインドを持ち，環境の視点を取り入れ多様な学びを実現し，行動を起こす際に必要な知識を身につける。
- 各主体が共働・連携し，環境教育・学習のプログラムや機会を提供する。
- 地域での情報発信・提供が積極的に行われることにより，地域の資源である自然的・社会的基盤と主体が把握される。
- 単なる知識だけでなく，人に想いを伝える際や共に行動する際のコミュニケーション手法やコーディネートなどの技術を身につけ，環境活動を広げ伝えていく人材が育つ。
- 一つの方向性を共有し，各主体が連携してよりよい環境・地域を創っていかうとする地域環境力が高まる。

行政の施策の展開

○各主体と連携し、多様な環境教育プログラムや資料・教材、データや機会等を提供する。

あらゆる主体が環境マインドを持ち、地域の特性を活かしたプログラムや地域の課題や魅力への気づきにつながるようなプログラムから、国際の視点が入ったプログラムまで、さまざまな分野・レベルのプログラムを実施する際に、環境の視点を取り入れることが、環境保全・創造の人づくりにつながる。

そこで、各主体と連携しながらあらゆる対象に応じた様々な環境教育・学習プログラムを整備するとともに、各主体が有しているプログラムを共有・活用できる仕組みづくりを検討する。

- ・環境の視点を取り入れた様々なプログラムを提供する。
- ・各主体と共働・連携し、環境教育・学習プログラムの具体的な内容を検討する。
- ・各主体が実施する環境教育プログラムの情報を活用し、また情報の発信や共有できる場について検討する。

○各主体やその取組み、福岡市をはじめとした環境に関する必要な情報を提供する。

地域の様々な課題を解決するためには、地域での情報発信・提供が積極的に行われることにより、地域の資源である自然的・社会的基盤と主体が把握される必要がある。

そこで、既存の環境教育・学習施設や様々なメディアを利用して、福岡市をはじめとした環境に関する正確で最新の情報を発信し、学ぶ機会を充実する。また、市民団体や事業者、学校などの主体やその環境保全活動についても、PRの支援や表彰制度などを通して広く発信する。

- ・まもる一む福岡等の既存の環境教育・学習施設の内容を充実するとともに、利用を促進するきっかけづくりを図る。
- ・様々なメディアを活用して、客観的で正確な最新の環境情報を発信する。
- ・環境保全活動に取り組む主体やその活動についての情報を発信する。
- ・地域での自主的な特徴ある活動や素晴らしい活動を行っている人や団体を表彰する。

○リーダーやコーディネーターを育成・把握・活用する。

地域での環境保全活動を広げ、次世代に受け継いでいくためには、あらゆる主体が結びつき力を持ち寄る場をつくとともに、学習を社会参加に結び付けなければならない。そのためには、環境に関する正しい知識を修得するとともに、人に想いを伝える際や共に行動する際のコミュニケーション手法やコーディネート手法などの技術を身につけた人材が育成される必要がある。

そこで各主体と共働・連携を図りながらリーダー等の人材を育成するとともに、知識や技術を身につけた人材を必要としている主体をつなぎ、活躍を促進する。

- ・市民団体・事業者等と連携を図りながら、リーダー等を育成する講座等を体系的に実施する。
- ・環境教育・学習を推進できる人を発掘し、広く紹介するなど、リーダーやコーディネーターが活動する場を提供する。
- ・リーダーやコーディネーターが実践報告や相互サポートを継続的に行えるようなネットワーク作りを検討する。

○各主体の共働・連携を促進する。

地域の環境力を高めるためには、地域を構成する様々な主体によるそれぞれの特徴を活かした活動をつなぎ、地域が一つの方向性を共有して連携した取り組みを進めていく必要がある。

そこで、各主体の共働・連携をさらに推進するとともに、主体同士の情報交換の場を充実することで、その中で地域や相互の課題解決が図られるような仕組みを検討する。

- ・市民団体・事業者等との共働・連携による環境保全に関する取組を充実したり、各主体が交流・連携する場や機会を提供する。
- ・市民・市民団体・事業者・学校・地域・行政等が福岡市の環境について意見交換する場を設ける。
- ・各主体が情報交換し、課題などを相互解決できるような場や仕組みを検討する。